

KEY TOPIC

# 地域活性化を理念に2期連続増収増益 広告新時代を生きる

4月28日、当グループは第45期の決算短信を発表。個別・連結ともに2期連続の増収増益となりました。「DX時代を駆ける」とコロナ禍の地域経済を支えた第45期。新体制で「紙のポスティング」と「ウェブ」の共創、そしてDX化での業績アップを実現しました。

## 45周年を飾る好スタート 社訓「飲水不忘掘井人」を合言葉に

今年、当社は創業から45周年を迎えました。株式会社中広メディアソリューションズ(CMS)、株式会社ケイ・クリエイティブ、株式会社ケイビーエスと一体化し、強固な組織となった第45期(2023年3月期)は、グループ連結で売上8,517百万円、売上総利益3,839百万円と、どちらも前期比約120%。中広個別では売上高前期比103.6%、純利益171.1%となりました。フリーメディア「地域みっちゃく生活情報誌」を中心とするハッピーメディアのDX化が個別業績の向上とグループ拡大の原動力となり、45周年を「上機嫌」で迎えることができませんでした。これも、地域読者、クライアント、協力会社の皆さまのご支援があつたことと感謝申し上げます。

また「人が命・人が宝・人が財産」の社是のもと、「コロナ禍での雇用維持」と人材育成による「DX化した広告戦略の推進」を原動力

### 創業45周年 中広グループのあゆみ

- 1978年 設立
- 1983年 求人情報紙事業開始
- 1993年 イベントセミナー事業開始
- 1994年 フリーマガジン事業開始
- 1998年 インターネット通販事業開始
- 2007年 名証セントレックスに上場
- 2012年 VC(ボランタリー・チェーン)事業開始  
名証二部に市場変更
- 2014年 東証二部に上場
- 2015年 東証一部・名証一部に市場変更
- 2018年 創立40周年
- 2020年 名古屋本社を設置(二本社制)
- 2021年 クーポンアプリ「フリモ」開始
- 2022年 東証スタンダード市場、  
名証プレミアム市場に変更  
株式会社中広メディアソリューションズ  
株式会社ケイ・クリエイティブ  
株式会社ケイビーエスと一体化

として業績向上を実現しました。

当社の社訓「飲水不忘掘井人」には、水を飲むときに井戸を掘った人のことを忘れてはならない、という意味があります。45年前に設立し、1983年求人情報紙事業を開始。1993年イベントセミナー事業、そして1994年にフリーマガジン事業をスタートしました。コロナ禍にいち早く「リアル」と「オンライン」を融合し、ハイブリッド運営で業績を支えたイベントセミナー事業や大手クライアントを相手に活躍するSP事業など、多彩な広告提案を得意とするグループへと成長しました。

当連結会計年度は、「地域みっちゃく生活情報誌」はコロナ禍を上回る続伸、さらに今年度は1,100万部を超えるような成長を見せています。グループ会社との一体化により関東圏および中部地域の拡充・ドミナント強化に成功。各地の世帯カバー率も上昇を見せています。

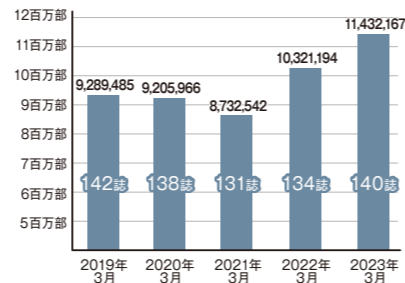
## フリーメディア誌面をDX化 「広告を科学」し続ける

コロナ禍に入り当グループが推進にもっとも力を入れたのは「広告のDX化」です。即座にシステムを開発し「いま売れている広告とは」「反響の高い誌面は」といった速報をオンラインで全国の編集室と共有。第45期のうちに情報誌を通して全国のご家庭に届けた約28億個のQRコード読み取りデータから「地域」「タイミング」「ジャンル」「サイズ」「編集内容」「キーワード」「使用画像」「サービス内容」などを多角的に分析しました。

またクーポンアプリ「フリモ」や求人サイト「まちJOB」の誌面連携、月間約9,000件にのぼる広告のDX化による分析・解析で「広告を科学」することに注力。当社がこれまで推し進めてきたドミナント戦略のみに頼ることなく、新しく「根拠」をもった広告提案を展開しました。

紙のメディアが発行・販売部数を落とし続け、中小企業が苦戦するなか、当グループは

### 「地域みっちゃく生活情報誌」 月間発行部数の推移



### 世帯カバー率(配布部数÷世帯数)

岐阜県 ▶ 89.8%	愛知県 ▶ 66.7%
三重県 ▶ 80.3%	鳥取県 ▶ 69.1%
滋賀県 ▶ 74.1%	



誌面にQRコードを掲載し読者の反響を計測

2期連続の増収増益。「きちんと配る」を信念とし、地域読者にそのとき必要な情報を届けてまいりました。1,000万部を超える各戸配布型無料メディアは他に例がなく、地域において群を抜いた到達率を誇ります。

人材を大切に、「最も古く、最も新しいフリーメディアを創る」。「紙」の「地域みっちゃく生活情報誌」のDX化で3期連続の増収増益、そして地域の活性化達成のために今後も一層、努めてまいります。

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

COLUMN

# HAPPINESS(幸福)について なぜ、HAPPY MEDIA「地域みっちゃく生活情報誌」を発行するのか

## ChatGPTに訊く ウクライナ戦争

ウクライナ侵略が始まってから、ロシアは2度目の戦勝記念日(旧ソビエトがナチス・ドイツに勝利した日)を迎えました。プーチン大統領は演説をし「特殊軍事作戦」は「戦争」という表現に変わり、「ウクライナを支援する西側諸国はロシアの崩壊と破壊を目標としている」と言い、「祖国への愛ほど強いものは存在しない」と愛国心に訴えています。西側メディアから情報を得ている我々からすれば、受け入れがたい妄想です。世界中が戦争に反対し誰もがHAPPINESSを望んでいるのに、殺し合いは今も続いています。

昨年11月に一般公開されて以来、急速に普及している生成AI、ChatGPT。この人工知能を開発した米新興企業のサム・アルトマンCEOが、岸田首相と面会したというニュースは記憶に新しいところです。AI技術の導入が業務効率化などに有効とされる一方、情報流出や誤情報といったリスクもあるといわれています。今後もさまざまな議論が重ねられていくでしょうが、生成AI自体の問題ではなく、活用する側の人間の課題であることはいうまでもありません。

今話題のChatGPTに「ロシアとウクライナの紛争、解決方法はありますか」と尋ねてみました。すると、三つの方法が示されました。

- ① ロシアとウクライナは歴史的に密接な関係がある。双方がお互いの立場を理解し対話を重ねることが重要。衝突を解決するためには対話をもつように尽力する必要がある。
- ② ウクライナは国際社会からの支援を受けている。国際社会が力を合わせて、協力して紛争解決に向けた支援をすることがより効果的な解決策になる。
- ③ 武力行使を避けて和平交渉を進める。

これらの答えは、テレビに出演するコメントーターや新聞社が社説に書く内容が集約されたものでした。次に「この戦争はいつまで続くか」とChatGPTに訊いてみました。「私たちは政治的予想を提供することはできない。武力紛争を解決するための包括的な解決策が必要であり、それが達成されるまで、戦争が続く可能性がある」というシンプルな答えが返ってきました。至極当然です。ChatGPTは自分で答えを考え出すわけではないので、答えがない質問には答えようがないのです。

## 幸福を手に入れるには どうすれば良いのか

「人が幸福を感じるのとはどんな時か」をChatGPTに尋ねると、以下のように返ってきました。

- 意義や目的をもち、それを達成することができる時。
- 仕事や趣味などで、自分の能力やスキルを発揮できる時。
- 愛する人と過ごす時。
- 社会的なつながりや、友情、家族愛などがある時。
- 欲しいものを手に入れることができた時。
- 自分自身が健康であると感じる時。

「これらの挙げた要因は、あくまで一般的なものです」と、注釈までついています。



幸せの青い鳥

では「幸福を手に入れるには、どうすれば良いのか」と訊いてみると「以下のような生き方をおすすめします」とあり、

- ① 自分自身を大切に: 自分自身を愛し大切に、自分自身の幸福を優先することが大切です。
- ② 感謝の気持ちをもつ: 自分がもっているものや人々に対して感謝することで、幸福感を得られます。
- ③ 経験を積む: 新しいことに挑戦し、さまざまな経験を積むことで、自己成長に繋がります。
- ④ 社会に貢献する: 誰かの役に立つことや社会に貢献することで、幸せを感じることができます。
- ⑤ 健康的な生活をする: 運動をしたり、バランスのとれた食事をしたり、十分な睡眠をとったりすることで、健康的な生活を送ることができます。

あなたはどう思いますか。他にあれば教えてください。「自分自身を大切に、感謝の気持ちをもち、経験を積んで、社会に貢献し、健康的な生活をする」。幸福を手に入れるための生き方は明確です。すでに我々は、HAPPINESSをわかっているのです。

## 「他に善かれかし」の 「他」の幸福

「山のあなたの空遠く 幸い住むとのいふ」。カール・ブッセは『山のあなた』という詩で、幸福は遠くにある人生の目的だと言いました。メーテルリンクは童話『青い鳥』のなかで、幸せを呼ぶ青い鳥は我が家にいたことを気付かせてくれます。ともに幸福とは物事そのものではなく、自分の考え方であると教えています。

先月号の小紙で、私は「人は何のために学ぶのか」を論じました。もちろん、自らの人格を高めるためであります。そして、自分と自分の周りの人々の幸せのために学ぶ。「他に善かれかし」のために学ぶのだと結論づけ、私は実践しているつもりです。

「他に善かれかし」の「他」とは誰か。地球上のすべての人だと申せば良いのですが、そこまでは及びません。私が生まれ育ち、生かされてきて、今もお、お付き合いのある人たち、そのために出会ったすべての人、それが私にとっての「他」であります。「善かれかし」とは、その人たちが幸福になることです。

幸福とは何か。「他」の幸福のために尽くせば、自分も幸福になる。自分が幸福になれば、「他」に幸福を及ぼす。この循環と増幅こそが、自分と「他」の幸福感であり充実感であると思っています。

我が社は、「地域みっちゃく生活情報誌」を発行しているエリアに暮らす人々の幸福に寄与したい、役立ちたいと願って続けてきました。情報誌を手にとっていただく方々も「他に善かれかし」の「他」であるからです。読者の生活を豊かに楽しんでもいただけるメディアであらねば、との思いでHAPPY MEDIAと名付けました。

情報誌づくりに日夜奮闘してくれる仲間や、ページをめくっていただく地域の読者から、時折「こんな善いことがあった」と便りが届きます。本当にうれしく有難く、励まされてきました。

1,000万のご家庭に、月々お届けしている「地域みっちゃく生活情報誌」。読者が幸せを感じ、クライアントが満足する情報誌として、今後ますます成長していくためには、まずは発行する我々が幸せにならないといけません。我々の情報誌HAPPY MEDIAは、HAPPINESS(幸福)を呼ぶものだからです。

# 10,893,282部

※情報は2023年5月発行号に基づき掲載しています ※※CV発行エリアを含む ※世帯到達率は配布部数は5月24日現在の各県が公表している世帯数で割り算出 ※一部イラスト等を発行に伴い5月に流通していないものを含む ※発行日は月により変動する可能性があります。詳細はお問い合わせください。

北海道		
道内発行媒体数	5誌	道内総発行部数 867,540部
<b>SORA</b> vol.99 滝川市・砂川市・赤平市・歌志内市・新十津川町・赤井江町 41,500部 20日発行		
<b>ぷりっは</b> vol.207 札幌市豊平区・清田区・南区・中央区(東部)・北広島市大曲 229,675部 第4火曜日発行		
<b>ぷりっは</b> vol.178 札幌市北区・東区 236,370部 第4火曜日発行		
<b>ぷりっは</b> vol.204 札幌市白石区・厚別区中央区(前成川より東)・江別市大森地区 173,615部 第4火曜日発行		
<b>ぷりっは</b> vol.214 札幌市西区・手稲区中央区(西部)小樽市(一部) 186,380部 第4火曜日発行		
宮城県		
県内発行媒体数	5誌	県内総発行部数 578,970部
<b>ぼんち!</b> vol.111 石巻市・東松島市・女川町 59,000部 20日発行		
<b>ささべ!</b> vol.75 大崎市 40,000部 20日発行		
<b>とみぞ!</b> vol.98 仙台市泉区・富谷市 84,600部 20日発行		
<b>ほろい!</b> vol.92 名取市・岩沼市・亶理町・柴田町・大河原町 58,830部 20日発行		
ARIFT vol.1725 仙台市泉区・青葉区・若林区・太白区・宮城野区・富谷市・名取市・岩沼市・東松島市・大町・柴田町・七ヶ浜町・利府町 336,540部 24日発行		
山形県		
県内発行媒体数	1誌	県内総発行部数 84,000部
<b>まっまる</b> vol.87 米沢市・南郷市・高島町・川高町・長井市・白鷹町・鹿嶋町・小国町 84,000部 20日発行		
福島県		
県内発行媒体数	2誌	県内総発行部数 85,300部
月刊	<b>すかおと</b> vol.86	須賀川市・楳町・天栄村・玉川村・石川町・道川町・矢吹町・古殿町・平田町 53,300部 25日発行
月刊	<b>こみと</b> vol.8	白河市・西郷村・泉崎村 32,000部 25日発行
茨城県		
県内発行媒体数	5誌	県内総発行部数 338,000部
<b>ひたち</b> vol.163 日立市 62,000部 25日発行		
<b>にしも</b> vol.120 筑西市・下妻市・結城市 44,000部 25日発行		
<b>こがも</b> vol.96 古河市・埴町・栃木県野木町 52,000部 25日発行		
<b>Couta</b> vol.220 つくば市・土浦市・牛久市 (ひたち野エリア) 130,000部 月末発行		
<b>かす</b> vol.115 鹿嶋市・神栖市・潮来市 50,000部 25日発行		
栃木県		
県内発行媒体数	1誌	県内総発行部数 52,000部
<b>おりっぷ</b> vol.84 小山市 52,000部 25日発行		
群馬県		
県内発行媒体数	6誌	県内総発行部数 418,500部
<b>太田フリモ</b> vol.75 太田市 50,000部 25日発行		
<b>桐生みどりフリモ</b> vol.67 桐生市・みどり市 50,000部 25日発行		
<b>伊勢崎フリモ</b> vol.112 伊勢崎市 63,000部 25日発行		

<b>玉村フリモ</b> vol.100 玉村町 15,500部 25日発行		
<b>前橋フリモ</b> vol.112 【北西版】前橋市・吉岡町 65,000部 【南東版】前橋市 55,000部 120,000部 25日発行		
<b>高崎フリモ</b> vol.307 高崎市 120,000部 25日発行		
埼玉県		
県内発行媒体数	9誌	県内総発行部数 999,250部
<b>ワキーズ</b> vol.99 久喜市 52,000部 第4火曜日発行		
<b>とねじし</b> vol.99 羽生市・加須市・行田市 56,400部 第4火曜日発行		
<b>MAIZAMA</b> vol.90 熊谷市 62,000部 1日発行		
<b>Selen</b> vol.33 深谷市 44,000部 20日発行		
<b>ぼんち!</b> vol.633 所沢市・入間市・狭山市・蓮座市・川越市・ふじみ野市・三芳町・富士見市・日高市 175,000部 第1または2金曜日発行		
ARIFT vol.1723 志木市・新座市・朝霞市・和光市 81,340部 10日発行		
増刊	ARIFT vol.1723	戸田市・川口市・葛西市・さいたま市浦和区・南区・緑区・若槻区・桜区・中央区 180,660部 10日発行
増刊	ARIFT vol.1722	さいたま市西区・岩槻区・大宮区・見沼区・北区・上尾市・蓮田市・桶川市 159,840部 3日発行
増刊	ARIFT vol.1722	越谷市・春日部市・草加市・吉川市・三郷市・八潮市 188,010部 3日発行
東京都		
都内発行媒体数	2誌	都内総発行部数 102,380部
ARIFT vol.1723 練馬区 51,470部 10日発行		
増刊	ARIFT vol.1723	足立区 50,910部 10日発行
神奈川県		
県内発行媒体数	1誌	県内総発行部数 386,220部
増刊	ARIFT vol.1724	横浜市新子区・港北区・神奈川区・中区・南区・港南区・鶴見区・中区・幸区・川崎区・青葉区・緑区・都筑区・地区・保土ヶ谷区・東京都大田区・品川区 386,220部 17日発行
新潟県		
県内発行媒体数	3誌	県内総発行部数 178,000部
<b>まると下越!</b> vol.62 新潟市・村上市(一部)新潟市北区(豊栄)胎内市・聖籠町 53,500部 30日発行		
<b>まると県央!</b> vol.110 三条市・聖籠町 61,500部 25日発行		
<b>まると上越!</b> vol.92 上越市・妙高市 63,000部 20日発行		
福井県		
県内発行媒体数	1誌	県内総発行部数 35,428部
kirameki club vol.180 敦賀市・美浜町 35,428部 25日発行		
山梨県		
県内発行媒体数	4誌	県内総発行部数 174,000部
ParuPi vol.229 甲府市・甲斐市 82,000部 25日発行		
たたいま vol.229 南アルプス市 富士川町 21,000部 25日発行		

<b>なないろ</b> vol.118 韮崎市・北社市 34,000部 20日発行		
長野県		
県内発行媒体数	1誌	県内総発行部数 81,000部
月刊	<b>ぶぶ</b> 諏訪市 岡谷市・下諏訪町・原村・富士見町 81,000部 25日発行	
岐阜県		
県内発行媒体数	12誌	県内総発行部数 739,530部
SARUBOBO vol.327 高山市・飛騨市下呂市・白川村 56,000部 28日発行		
GUJO vol.174 郡上市 20,000部 20日発行		
<b>maika</b> vol.201 中津川市・惠那市 44,600部 25日発行		
<b>らせり</b> vol.175 土岐市・瑞浪市 36,060部 25日発行		
19周年 <b>おりべ</b> vol.229 多治見市 44,970部 25日発行		
Kanisan club vol.336 【かに版】可児市・御妻町 43,841部 【かも版】【かほ】藤原市・美濃市・坂祝町・川辺町・七瀬町・白川町・富加町・東白川町 31,239部 【かほ】版 75,080部 25日発行		
ぎらくらぶ vol.199 関市・美濃市 42,777部 20日発行		
<b>たんとん</b> vol.226 各務原市 59,800部 20日発行		
14周年	GiFUTO vol.169	【北部版】岐阜市北部 山根市 76,400部 【南部版】岐阜市南部 岐阜南町・笠松町 119,400部 195,800部 20日発行
mintap vol.195 本巣市・瑞穂市 北方町・大野町 44,993部 20日発行		
<b>はしまる</b> vol.75 羽島市 24,990部 25日発行		
Wao!Club vol.242 【南東版】大垣市南東区・海津市・妻老町・輪之内町・安八町 46,652部 【北西版】大垣市北西部・揖斐川町・池田町・神戸町・関ヶ原町・垂井町 94,460部 25日発行		
静岡県		
県内発行媒体数	8誌	県内総発行部数 517,260部
mydo vol.279 三島市・清水町 長泉町・裾野市 70,300部 月末発行		
mydo vol.327 沼津市 63,000部 月末発行		
mydo vol.365 富士市 73,700部 月末発行		
mydo vol.132 富士宮市 35,000部 最終土曜日発行		
mydo vol.97 静岡市葵区 79,510部 第3または第4土曜日		
mydo vol.94 静岡市駿河区 76,280部 第3または第4土曜日		
mydo vol.66 静岡市清水区 68,470部 第3または第4土曜日		
<b>ふじえ〜ら</b> vol.59 藤枝市 51,000部 20日発行		

愛知県		
県内発行媒体数	35誌	県内総発行部数 2,364,254部
世帯到達率 66.7%		
名古屋市		
名古屋市内発行部数		824,565部
市内世帯到達率		69.7%
【北版】	中区・千種区・東区	85,545部
【南版】	熱田区・昭和区・瑞穂区	98,455部
NAGOYA 中央版 vol.26 184,000部		
NAGOYA 中村版 vol.154	NAGOYA 西區版 vol.150	58,700部 54,565部
NAGOYA 北區版 vol.146	NAGOYA 中川版 vol.152	59,700部 83,800部
NAGOYA 津島版 vol.146	NAGOYA 南区版 vol.129	60,450部 52,600部
NAGOYA vol.134	NAGOYA 天白版 vol.130	63,000部 56,350部
守山フリモ vol.136	緑区フリモ vol.130	68,200部 83,200部
LANAMARU PLUS. 豊橋市・豊川市 田原市・新城市 120,000部 25日発行		
ぷりりん vol.80 豊田市 115,600部 末日発行		
西尾フリモ vol.90 西尾市 41,300部 第3金曜日発行		
アサヒセト vol.131 尾張旭市 瀬戸市 64,900部 第4金曜日発行		
<b>ひまわり</b> vol.87 長久手市 日進市北部 39,700部 第4金曜日発行		
Sun-Go club vol.74 日進市南部 朝霞市・和光市 37,950部 第4金曜日発行		
KANALU vol.67 みよし市 23,100部 第3金曜日発行		
ゆいまろ vol.83 豊明市 26,610部 第3金曜日発行		
Cocon vol.99 刈谷市 60,000部 第3金曜日発行		
ちるる vol.68 知立市 28,700部 第3金曜日発行		
フリモかわら vol.110 碧南市・高浜市 42,400部 20日発行		
北知りフリモ vol.28 大府市・東海市 東浦町 65,000部 第4金曜日発行		
安城フリモ vol.27 安城市 40,000部 第3金曜日発行		
岡崎フリモ vol.12 岡崎市 61,500部 第3金曜日発行		
増刊	<b>Step</b> vol.231 半田市 74,600部 25日発行	
<b>はる</b> vol.123 春日井市 114,900部 第4金曜日発行		
<b>つるは</b> vol.99 小牧市・豊山町 60,000部 第4金曜日発行		
<b>リトル</b> vol.131 大山市・扶桑町 大口町 35,079部 第4金曜日発行		
くれよん vol.123 江南市・大口町 扶桑町 60,200部 末日発行		
くれよん vol.105 岩倉市 北名古屋 57,950部 末日発行		
くれよん vol.276 一宮市 稲沢市 207,900部 27日発行		
くれよん vol.71 清須市・あま市 66,900部 末日発行		
くれよん vol.45 大治町・蟹江町 弥富市・飛島村 46,400部 28日頃発行		
くれよん vol.55 津島市・愛西市 49,000部 末日発行		
三重県		
県内発行媒体数	9誌	県内総発行部数 624,199部
世帯到達率 80.3%		
ぼんち vol.207 桑名市・いなべ市 東員町・木曽岬町 70,590部 28日発行		
【北版】	四日市市北部 朝日町・川越町	58,813部
【南版】	四日市市南部 祖瀬町	64,990部
増刊	<b>おがの</b> vol.188 桑名市 123,800部 28日発行	

<b>Belle</b> vol.202 鈴鹿市・亀山市 84,800部 28日発行	<b>リーガ</b> vol.142 名張市・伊賀市 55,561部 28日発行	<b>つぷりす</b> vol.182 津市 104,059部 28日発行	<b>ひまわり</b> vol.177 松阪市・多気町 明和町・大台町 73,405部 28日発行	<b>イトラ</b> vol.152 伊勢市・鳥羽市 玉城町・度会町 64,940部 28日発行	<b>さみっ</b> vol.120 志摩市 20,700部 25日発行	<b>からっ</b> vol.120 尾鷲市・紀北町 熊野市・御浜町 紀宝町 26,341部 28日発行
滋賀県						
県内発行媒体数	6誌	県内総発行部数 458,731部				
世帯到達率 74.1%						
botejako vol.193 長浜市・米原市 56,800部 25日発行						
konki vol.218 彦根市・多賀町 甲良町・豊郷町 愛荘町 68,767部 25日発行						
オウティ vol.148 【近江八幡・竜王版】近江八幡市 35,018部 竜王町 【東近江版】【東近江版】大津市 74,921部 79,921部						
ひわご vol.127 【北部版】大津市北部・高島市 53,900部 【南部版】大津市南部 64,860部 118,760部 25日発行						
湖南フリモ vol.57 【草津版】草津市 44,991部 【東東版】東栗東市 24,500部 【守山・野洲版】守山市・野洲市 44,993部 114,484部 25日発行						
甲賀フリモ vol.51 甲賀市・湖南市 24,999部 25日発行						
京都府						
府内発行媒体数	1誌	府内総発行部数 120,000部				
ぼんち vol.1212 京都市山科区・伏見区・宇治市・城陽市 久御山町 120,000部 最終金曜日発行						
大阪府						
府内発行媒体数	4誌	府内総発行部数 823,590部				
ぼんち vol.1212 枚方市・寝屋川市・交野市・四天王寺町・京都市八幡市・京田辺市 285,000部 第2・4金曜日発行						
ぼんち vol.1180 守口市・門真市 大坂市旭区(一部) 114,000部 第3金曜日発行						
増刊	ぼんち vol.857 高槻市・藤原市・津市・南河内市・高槻市・茨田町・東山町・金剛山町 184,590部 第1・3金曜日発行					
増刊	ぼんち vol.60 堺市・大阪狭山市・富田林市・河内長野市・松原市・羽曳野市・藤井寺市 240,000部 第4金曜日発行					
<b>和歌山県</b>						
県内発行媒体数	1誌	県内総発行部数 40,000部				
まいけぶが vol.80 岩出市・紀の川市 40,000部 20日発行						

奈良県		
県内発行媒体数	2誌	県内総発行部数 178,000部
<b>かいらぎ</b> vol.67 橿原市 43,000部 28日発行		
ぼんち vol.619 奈良市・生駒市・平群町・京都府木津川市・精華町 135,000部 第2金曜日発行		
鳥取県		
県内発行媒体数	3誌	県内総発行部数 163,400部
世帯到達率 69.1%		
つばさ vol.123 鳥取市 64,000部 第4月曜日発行		
<b>くらら</b> vol.67 倉吉市・三朝町 湯梨原町・北栄町 琴浦町 39,200部 第4月曜日発行		
<b>こはく</b> vol.111 米子市・境港市・日吉津村・南部町・伯耆町・鳥根県安来市 60,200部 第4月曜日発行		
香川県		
県内発行媒体数	1誌	県内総発行部数 68,300部
増刊 <b>マルター</b> vol.92 丸亀市・宇多津町 坂出市(一部)・多度津町(一部)・まんのう町(一部)・琴平町(一部)・普通寺市(一部) 68,300部 25日発行		
高知県		
県内発行媒体数	1誌	県内総発行部数 39,330部
こほと vol.86 南国市 香南市・香美市 39,330部 25日発行		
福岡県		
県内発行媒体数	3誌	県内総発行部数 166,500部
<b>むたふ</b> vol.131 宗像市・福津市 64,500部 20日発行		
<b>おるね</b> vol.103 古賀市・新宮町 38,000部 20日発行		
日刊	マイタウン vol.97	福岡市西区 64,000部 20日発行
佐賀県		
県内発行媒体数	1誌	県内総発行部数 44,500部
<b>Toss</b> vol.96 鳥栖市・基山町 上峰町・みやき町 44,500部 25日発行		
大分県		
県内発行媒体数	1誌	県内総発行部数 50,000部
てくてくぶらさ vol.97 臼杵市・津久見市 佐伯市・大分市東部 50,000部 25日発行		
宮崎県		
県内発行媒体数	1誌	県内総発行部数 83,100部
<b>Palms</b> vol.379 宮崎市・高鍋町 西郷市・都城市 延岡市 83,100部 25日発行		
沖縄県		
県内発行媒体数	1誌	県内総発行部数 32,000部
<b>宮古ストーリー</b> vol.39 宮古島市 32,000部 25日発行		

## 読者の声

「地域みっちゃん生活情報誌」に寄せられた読者からのお便りを紹介します。



毎月届くワクワクの情報誌。「今月はどこへ行きますでしょうか？」と夫婦で楽しみにしています! (Yさん・60代)



桜が散って少し寂しいですが、「ふあみんぐ」を持って出かけられます。花より「ふあみんぐ」。 (Hさん・70代)

特集内容が素敵でした。有料雑誌を買って読んだ後のような読後感で、とても良かったです。(Tさん・20代)

豊田市の奥まで行くとあんなステキな所があるんですね。とても興味をもちました。(Tさん・60代)

実績を打ち出し人の動きをキャッチ

サービス拡充でコロナ前の反響に

年間掲載をいただいている整体院。毎月コストに反響は出ていましたが、GW明け、すでに新規7件の来店がありました。長年の確かな実績を毎月PRしたことでコロナの5類移行に伴う人の動きを捉えられたと思います。

物価高で値上げを決めた飲食店。値上げ前は女性限定だったコース料理300円引のクーポンを、男性もOKとして告知。懸念していた客数減はなく、クーポンの効果もあってコロナ前の状況に戻っています。

## 『ままこっこ』

園児から家庭に直接届く子育て情報満載のフリーマガジン

【配布先】 県内全域の幼稚園・保育園・こども園  
 【設置先】 産婦人科・小児科・児童館・図書館・ショッピングモール等  
 【仕様】 冊子A5版 オールカラー

【発行時期】 年4回(1月・4月・7月・10月)  
 【発行部数】 岐阜版 / 60,000部 千葉版 / 70,000部 群馬版 / 60,000部

## 「講演会インフォ」

ゲスト講師、タレント選びからイベント企画立案、当日の運営までサポートするネットワークサービス

【対応エリア】 全国  
 【内容】 講演会・研修会・ウェブセミナー・コンサートの企画運営

【登録講師数】 6,000名  
 【年間案件数】 400件以上

キーワード、ご予算ジャンルを駆って講師を検索できます

## 「フリモール」

編集室おススメの地域の逸品をご紹介します!

500万部の「地域みっちゃん生活情報誌」で告知をおこなうため、毎月安定した流入が見込めます。編集室のレビューは、第三者目線のコメントも参考になるとユーザーから好評!

35万件突破!!  
 ダウンロード数  
 2023年6月23日現在  
 351,606件

フリーマガジンに掲載しているクーポンがスマホの中に! 切り取らなくてもスワイプで簡単に使える!

対応OS iPhone : iOS12.1以上 Android : 6.0以上 ※O2O・Online to Offline

## フリーマガジンと連動して 地元へアピール

ダウンロードはこちら (iPhone/Android)

各戸配布するフリーマガジンへクーポンアプリ「フリモ」(またはブラウザ版)に繋がるQRコードを搭載することで、直接、紙には載りきれない店舗情報を近所へ届けます。

## ウェブへ繋ぐ!

店舗情報ページには、お店が持っているSNSやホームページへジャンプできるアイコンを表示! タップすればそのままアクセスできます。

## GoogleMAP連動で 現在地からもお店を探せる!

TOPページの下部メニュー「探す」で、現在地から近くのお店も探せる 便利な絞り込み機能も搭載。知らなかった近場のお店と出会えるかも!

## 情報誌見積サイト

全国で配布しているフリーマガジン「地域みっちゃん生活情報誌」への広告出稿の見積作成、問い合わせが可能!

サイズ別料金が知りたい  
 見積もりが今すぐ欲しい

サイトへ今解決!

また、「初めての出稿なので、もっと細かく相談したい!」や「成功事例について詳しく聞きたい!」など、地域での販促に関するご相談もサイト内「お問い合わせ」よりご連絡ください。

\*QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

自身と地元の未来について本音トーク

地域みっちゃく生活情報誌

## 市長と地元高校生が巻頭特集で誌上対談

新たな始まりを迎える春。鳥取県内で発行する『つばさ』『くららくらぶ』『こはくくらぶ』5月号で、鳥取・倉吉・米子の各市長と地元の高校3年生が未来について熱く語り合いました。



前半のテーマは高校生たちの将来の夢や不安について。「迷った時は自信と勇気をもって挑戦する道を進んで欲しい」など市長からアドバイスがあり、目を輝かせる高校生たち。後半は「この街をもっと良くするには何が必要か？」など地元の未来について議論が行われ、高校生ならではのフレッシュで型に捉われない発想に市長も驚きを隠せませんでした。この対談記事の後には高校生に向けた地元企業や店舗紹介の企画が続き、数ページにわたって高校生をターゲットとした流れをつくることができました。読者からの反響も多数あり、「普段と違う雰囲気の特集でおもしろかった」など、うれしいメッセージを頂戴しました。今後も若い世代からシニア世代まで、年齢を問わず幅広く訴求できる情報誌づくりに努めてまいります。（こはく編集室・勝部）

なぞときスタンプラリーで空港の魅力を発信

イベント

## 家族みんなで空港へ遊びにいこう！

昨年夏に多くのご家族に参加いただいた、中部国際空港セントレアのファミリー向けなぞときスタンプラリーのシリーズ第2弾『とびたてキッズパイロット そらとなかよしナイスフライト』のお手伝いをさせていただきました。

多くの旅客でにぎわう第1ターミナルから、ボーイング787初号機をメインとした人気の複合商業施設フライト・オブ・ドリームズまでを会場に、スタンプを集めながら、なぞときにも挑戦し「空と仲良くなる」というストーリーで展開中です。空港館内には飲食やおみやげショップのみならず、日本初の飛行機を望める展望風呂などバラエティに富んだスポットがたくさんあり、施設の魅力やおすすめのスポットも発信できる企画となっております。

10月15日まで開催しておりますので、この機会にご家族で楽しみながら中部国際空港施設内をめぐるみてください。

(名古屋SP1課・尾関)



園活・保活を応援！「こども園NAVI」

地域みっちゃく生活情報誌

## 子育て世代のこども園選びの一助に

群馬県桐生市・みどり市で発行している『桐生みどりプリモ』では、当社内のデータ統計にて5月号でニーズが高いと想定されていた幼稚園・保育園・こども園の特集を実施しました。

5月ごろから入園前説明会や見学会・プレ保育などを開く園は多く、情報の収集には重要な時期と言えます。来年度就園のお子さんがいる保護者に向け、園選びのための「園活・保活」の記事と桐生市とみどり市の今後の入園スケジュールをあわせて掲載。普段、単独での提案だとなかなか掲載に至らないジャンルでしたが、「特集として取り上げてもらえるなら」と続々と掲載が決まり、新規掲載と数年ぶりの掲載のこども園さんのみで見開き2ページの特集となりました。

子育て家庭にとって、園選びのきっかけとなる誌面になったのではないかと思います。これからも地域に住む皆さんと掲載いただいた企業や店舗の架け橋となるような誌面づくりを心掛けます。（桐生みどりプリモ編集室・松下）



岐阜県土産物冊子製作委託業務

冊子

## バイヤー向け県産品カタログを制作

岐阜県産品流通支援課からの業務委託で、県内事業者の優れた商品を掲載したバイヤー向け物産カタログ『ぎふ名品2023』を制作しました。掲載する商品の選定は、「JLAA（一般社団法人日本地域広告協会）」のネットワークを生かしてバイヤーなど専門家6名に依頼。「岐阜県の地場産品であること」「岐阜県のPRにつながる物語性があること」など全17項目の基準により商品を総合的に評価し、約100品を選定、掲載しました。

こだわったのは、メーカーや生産者との信頼関係、コンシューマーの視点をいかした誌面編集。スペックだけでなく、商品の背景にある「開発エピソード」を取材して掲載しました。手間はかかりましたが、その分、商品の魅力や事業者の思いが伝わる誌面となりました。岐阜県の特徴を紹介したページでは、5人の編集室スタッフが「ご当地情報通」として登場。岐阜の魅力を発見、再発見できる内容で、バイヤーに限らず一般の方も楽しめる一冊となっています。（名古屋SP1課・山口）



VC TOPICS

福島県『月刊こみっと』エリア・マークス株式会社

## 地域を繋ぐ情報誌で地元応援

昨年10月に創刊した『月刊こみっと』は福島県の県南、白河市・西郷村エリアで発行しています。創刊8年目を迎えた姉妹誌『月刊すかつ』の発行エリアを繋ぎたい思いで、5月号から泉崎村でも配布を開始しました。泉崎村には地域に密着した生活情報誌がなかったので、読者から喜びの声を多くいただいています。

巻頭特集では泉崎村出身の大相撲・放駒親方（放駒部屋）を取り上げました。相撲に興味なかった方からも、「泉崎村出身の

親方ということで、応援したくなりました」といった感想が届いています。改めて地元情報を発信することの重要性を実感できました。

『月刊こみっと』は創刊から今年の5月号までに6,500部増部していますが、今後もさらなるエリア拡大を図ると共に、地元の皆様に役立つ情報をお届けし、地域の発展、活性化のために寄与してまいります。



▲2023年5月号

CHUCO CLUB

## 各務原市政発展に貢献、表彰式に参列

昨年、各務原市の新特別支援学校整備事業への寄付を行ったことに対し、各務原市より行政や福祉、教育文化などの分野で市政に貢献した功労者として、表彰いただきました。表彰は市制施行から毎年実施され、今年で60回目。過去最多の表彰者数となりました。市役所で開かれた表彰式では、浅野健司市長より直接表彰状と記念品を授与いただき、温かいお言葉添えをいただきました。



(たとんとくらぶ編集室・佐藤)

## 新多治見市長単独インタビュー

『おりべくらぶ』6月号巻頭特集で、4月末に就任した高木貴行新市長へのインタビューを掲載しました。16年にわたり県議を務めた経験と知識をもって市民の声を聞き、「オール多治見」で取り組みたいとする多治見市政への思いを語っていただきました。『おりべくらぶ』読者から寄せられた質問にも実直にお答えいただく姿が印象的でした。取材と同時に当社の大島社長からも地方創生コンテンツの提案をいたしました。中広は地方経済の活性化を目指す企業として、今後も行政と密に連携を図ってまいります。



(おりべくらぶ編集室・山本)

## 小学校PTA新聞作成のための講座実施

名古屋市立小学校でPTA新聞作成委員会を対象とした講座を開きました。当日はメンバー約10名に向けて、新聞・広報の作り方をレクチャー。取材・撮影・レイアウト・写真選定などの基本工程から、「ジェンダーレス」「差別表現」など時代に合った広報作成について講座を展開しました。

本講座は昨年度も実施しており、年度の途中には実際の制作現場にも足を運び委員のみなさんとレイアウトや写真選定をしました。そこでの経験をいかした2回目の開催であり、より実制作に寄り添った内容での講座となりました。



(クオリティマネジメント室・遠藤)

## キャリア採用紹介

新しく中広グループの仲間となったメンバーを紹介します。すでにそれぞれの現場で重要な人材として活躍中です。みなさん、温かく見守り応援をお願いします。

緑区フリモ編集室 赤坂さん



初めまして。母となり、多角的に物事を考えるようになりました。「こんな企画があったらいいな」など、気持ちを形にするような楽しい情報誌を作りたいです。とにかく人と接することが好きです。持ち前の明るさで、愛される営業ウーマンになります！

よっかいちai編集室 溝田さん



これまでの経験をいかしつつ、株式会社中広の一員として、より一層、多様な見識を学び、深めていきたいと思っています。入社前はいち読者として楽しんできた情報誌を、今後は地域の皆さんにお届けするため日々邁進いたします。

ケイ・クリエイト 永井さん



この度、株式会社ケイ・クリエイトに入社いたしました。アパレル業界で6年働いてからの転職です。初めての仕事がたくさんですが、毎日新しいことに挑戦できて刺激をもらっています。より良い「くれよん」を作れるように頑張ります。

SARUBOBO編集室 松原さん



5月1日に入社いたしました松原です。毎月楽しみに読んでいた「SARUBOBO」を作る側となれたことをうれしく思っています。まだまだ覚えることがたくさんですが、早く身につけていきたいです。よろしくをお願いします。

部署だより NO.113

## 戦略統括事業部 事業開発室



▲事業開発室スタッフ

事業開発室は、第46期に新設されたグループ戦略統括事業部に所属するセクション。主な業務内容は「地方創生コンテンツ」の制作です。「地方創生コンテンツ」は著名クリエイターとタッグを組み、エンターテインメントコンテンツを通じた地方のPRや、地元の人が地元の良さを再確認する「シビックプライド」の醸成を目的としています。メディアはフリーマガジン、ウェブ（HP、SNSなど）、書籍化、映画、オーディオブックと多岐にわたります。さまざまなメディアをミックスさせることで、多くのターゲットにリーチすることができます。制作側・発信側もユーザーも皆が楽しめるエンターテインメントコンテンツを通して、地方行政や地元クライアントPRのお役に立つことを目指しています。

また、地域の「販売促進」と「経費削減」のサポートが目的のDX素材の管理・運営も行っています。「コンテンツで地域を元気に！」「地域にDXを！」の2つの柱で中広の理念を推進していきます。

(事業開発室・佐藤)

## 編集後記

広報・PR室へは毎日、広告掲載を希望する方からのお問い合わせのお電話やメールが届きます。その数に異変が！昨年から、なんと3倍以上に伸びています。「2年くらい前にお世話になったみたいなんだけど、担当が変わったので改めてお話を伺えますか？」といただくお電話のうれしいこと！コロナが5類に移行し、街に活気が戻りました。コロナ禍、ガランとしていた終電の駅のホームにも人が溢れ、アルコールの香りがブンブンします。そんな景気の回復を受けて、新たに広告予算を配分された企業が多いのだと実感する毎日です。

「おかえりなさい」のお客様も、「はじめまして」のお客様も大歓迎。直接お会いして会話をなかで、心動かすのに人と人の交流に勝るものはないと感じます。その時間を捻出するために、DXを突き詰めねば。ぜひ、たくさん交流の機会をもつためにもお得なクーポンアプリ「フリモ」をご活用ください！（広報・PR室 岡本）

会社のあゆみ		HAPPY MEDIAのあゆみ	
1978	設立 後藤数次社長就任		
1983	求人情報紙事業開始		
1986	後藤一俊社長就任		
1991	従業員数70人		
1993	イベント・セミナー事業開始		
1994			●岐阜県／「かにさんくらぶ」創刊
1997			●滋賀県進出
1998	従業員数150人 通信販売事業開始		
2006			●三重県進出
2007	名古屋証券取引所セントレックス上場 従業員数200人		●50万部達成
2008			●福井県進出 講演会インフォ公式ウェブサイト開始 ●100万部達成
2009			●愛知県進出
2010			●全国展開開始(VC) ●福岡県・山梨県・兵庫県・ 和歌山県進出 ●200万部達成
2012	名古屋証券取引所第二部上場 VC事業開始		●山形県・茨城県・鳥取県進出 ●300万部達成
2013			●栃木県・宮城県・新潟県・群馬県・ 大阪府進出 ●岐阜県広報「岐阜県からのお知らせ」 掲載開始
2014	東京証券取引所第二部上場		
2015	東証一部・名証一部に市場変更		●北海道・埼玉県・佐賀県・香川県進出 ●500万部達成
2016			●高知県・福島県・長野県・京都府進出 「ままこっこ」と創刊
2017	従業員数500人		●東京都・愛媛県・静岡県・千葉県・ 宮城県・奈良県進出
2018			●三重県「三重県からのお知らせ」掲載開始 ●大分県進出
2019	中島永次社長就任 株式会社アド通信社西部本社設立		
2020	岐阜市・笠松町とシティ・タウンプロモーションの 推進に関する連携協定締結		●沖縄県進出
2021	多治見市とシティプロモーションの 推進に関する連携協定締結		クーポンアプリ「フリモ」開始 ●1,000万部達成
2022	大島青社長就任 株式会社中広メディアソリューションズ設立 株式会社ケイ・クリエイティブ・グループ化		お取り寄せサイト「フリモール」開始 ●神奈川県進出

※従業員数はグループ会社含む ●…地域みっちゃんく生活情報誌®

Chuco Works Pick Up FILE.76

データ戦略統括室 部長 村上 裕二



スタンプラリー・予約・求人と機能が向上  
「フリモ」アプリが導く相乗効果

『地域みっちゃんく生活情報誌®』公式アプリとして2021年5月にリリースし、2周年を迎えたフリモアプリ。  
「紙とウェブの融合」の中核を成す「フリモ」アプリがもたらした「地域みっちゃんく生活情報誌®」の新たな価値とは。

情報誌掲載によって反響拡大  
読者利用を促進するアプリ

「フリモ」アプリの現在の総ダウンロード数は約35万件。4月の平均SV(スクリーンビュー)数は160万件と、順調に利用者数を伸ばしています。

「フリモ」アプリには『地域みっちゃんく生活情報誌®』に掲載中のクーポン情報が登録されており、アプリをインストールした端末から掲載店のクーポンを利用できます。従来は情報誌に掲載された広告を閲覧しなければ、「フリモ」アプリに繋がることはありませんでした。現在は誌面が手元になくても、アプリユーザーによって反響に繋げることが

できます。『地域みっちゃんく生活情報誌®』は各家庭への投函で、毎月読者のもとに届きます。「フリモ」アプリでは、投函に代わってプッシュ通知機能を活用しています。直近のアップデートでは、発行日に「掲載クーポン更新のお知らせ」というプッシュ通知を送信。クーポン情報が新しくなったことをユーザーに知らせます。プッシュ通知機能は「フリモ」アプリを開く動機となり、アクティブユーザーを獲得するツールとして活躍しています。

160万アクセスから傾向を解析  
最適な広告提案体制を構築

誌面にはウェブサイトへと誘導するQRコードを掲載しています。QRコードの読み

スタンプラリー 志摩市商工会  
志摩市商工会×店舗×読者×編集室  
全員で盛り上げたスタンプラリー企画

50店舗を誌面で紹介し、紙とアプリの両方でスタンプラリーができるように工夫。保護者はアプリ、携帯電話がない子どもはカードを持ってスタンプを集めるなど、家族で楽しんでいただけでした。地元店舗を紹介する特集は以前も実施しています。当時と比べ、応募総数や来店人数が一目瞭然であること、主催者の事務負担を大幅に減らせたことを特に喜んでいただくことができました。(さみっこくらぶ編集部 山本)



情報誌掲載によって反響拡大  
読者利用を促進するアプリ

取り回数をカウントし、読者の興味関心が高い広告内容を共有しています。当社ではQRコードを読み込んでたどり着く先のひとつを「フリモ」アプリのウェブ版に設定。ウェブ版「フリモ」のPV(ページビュー)数は月間約26.6万件。これに対して「フリモ」アプリのSVは月間約160万件と、ウェブ版の約6倍のアクセス数があります。これはウェブ版がクーポン閲覧のみであるのに対し、アプリ版はクーポンの利用が可能だからです。

現在、月間約160万件の「フリモ」アプリユーザーの行動を細かく解析する仕組みを全従業員に開放しています。「フリモ」アプリのアクセスからは店舗ページの閲覧数、クーポンの閲覧数、クーポンの使用回数、クーポンのお気に入り登録数など、主要な指標データを媒体やエリア単位で解析しています。これにより反響の良いクーポン、反響の悪いクーポンなどのデータを得てクライアントに最適な提案ができるようになりました。

紙とウェブの融合進む！  
紙の情報誌に必要な不可欠な新機能

広告情報は「紙のみ」または「ウェブのみ」から、「クロスメディア」へと移行しました。まさに当社が得意とする「紙の配布」と「ウェブ」の融合です。お互いの機能が役割をもち相乗効果を生み出しています。

採用 株式会社マリリーコーポレーション  
名古屋市内16区「まちJOB」+アプリ掲載  
誌面掲載と合わせて応募数70件超

定期的な人員確保に際して、「NAGOYA FURIMO」に出稿。「フリモ」アプリ内のウェブ応募機能も活用いただいたところ、発行日から毎日、昼夜を問わず1日数件から十数件の応募通知が届きます。ウェブ応募だけで70件超、50人近の採用に至りました。コロナ禍を経て変化した働き方に合わせて「在宅ワーク」が可能な雇用形態を打ち出し、子育て中からシニアまで、世代を問わず積極的に採用されています。(名古屋フリモ編集部 渋谷)



《スタンプラリー機能》

「フリモ」アプリにはQRコードを読み込むことでスタンプが貯まるスタンプラリー機能が実装されています。誌面のスタンプラリー企画と連携させることで、実際のスタンプやスタンプを集める台紙不要で開催できます。

《求人機能》

広告コンテンツとして読者に提供している求人情報「まちJOB」を「フリモ」アプリに掲載しています。従来は応募は電話をかける必要がありましたが、求人広告にQRコードを付けてウェブから応募できるようになりました。広告担当者自身が反響を把握でき、改善箇所を把握できます。

《予約機能》 *Coming soon*


現在、店舗の予約機能を開発中です。時間あたりの予約キャパシティを超えるように、情報誌を通して予約できる予定です。クーポンの使用、求人への応募に加え、予約という先々の集客を得ることで新たな反響を獲得できる見通しです。

今後も紙とウェブを融合した新機能を開発予定です。掲載価値をさらに向上させられるよう、努めてまいります。

クーポン プロンコピリー大津京店  
ポップ設置でアプリ利用を促進  
平日・土日を問わずクーポン利用

「おいしく楽しい時間を過ごしたお店は、大切な日の食事の場に選んでももらえる。だからこそ物価高のなか、クーポンを使ってお得意に食事を楽しんでもほしい、「びわこと」クーポンを多くの人に知ってほしい」という思いを受け、店頭にダウンロード用QRコードを掲載した「クーポン配信中」のポップを設置しました。設置後は210回と以前の2倍以上のクーポン利用を確認できました。(びわこと編集部 田中)



会社概要	商号	株式会社 中広 (CHUCO CO., LTD.) 東証・名証 証券コード【2139】	
	創業	1978年	
	資本金	4億430万円	
	従業員	447名(2023年5月末現在) グループ全体 568名	
事業内容	フリママガジン事業 セールスプロモーション事業 クロスメディア事業	イベント・セミナー事業 通信販売事業 VC事業(ボランタリー・チェーン)	
理念	広告業を通して「地域社会への貢献」	(地方創生に!)	
社是	人が命・人が宝・人が財産 機会損失の排除	(社員が輝く組織に!)	(モノ・トキ・ココロの無駄ゼロ)
社訓	飲水不忘掘井人	(感謝の心で!)	
グループ会社	株式会社中広メディアソリューションズ 株式会社ケイ・クリエイト 株式会社ケイビーエス	https://chuco-ms.co.jp http://www.k-create.co.jp http://www.post-kps.co.jp	

第46期 基本方針 スローガン ABCX テーマ 不易流行

オフィシャル運営サイト	●中広企業サイト ●中広採用サイト ●フリモ(WEB) ●講演会インフォ ●わくわく生活(楽天)他 ●フリモール ●フリモールブログ ●版仮blog ●HAPPY MEDIA GUIDE(情報誌見直しサイト) ●ハッピーメディア®児童虐待防止運動 ●日本地域メディアネットワーク(JLMN)	
公式アカウント	●Facebook ●YouTube ●Instagram ●Twitter	リンク集はこちら
加盟団体	●JLAA 一般社団法人日本地域広告会社協会	 クリック



次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」認定企業です  
女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定企業です  
2017年取得  
2016年取得  
女性が活躍しています！

営業拠点

<p>■ <b>本社</b> 岐阜本社 岐阜市東興町27 名古屋本社 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F</p> <p>■ <b>FM・SP事業部</b> 《北海道》 SORA編集部 滝川市東町6-1-11 TEL.0125-74-6169 旭川市東光6条6-4-7 TEL.0166-85-6158</p> <p>《宮城県》 とみいず編集部 仙台市泉区泉中央1-33-7 2F TEL.022-341-4809</p> <p>なつてい編集部 名取市手倉田字諏訪532-1 1F TEL.022-797-8541</p> <p>さきっぺい編集部 大崎市古川旭5-3-2 2F TEL.0229-25-8792</p>	<p>《福井県》 きらめきくらぶ編集部 敦賀市野神40-277-2 1F TEL.0770-24-2622</p> <p>《岐阜県》 GIFUTO編集部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2512</p> <p>SARUBOBO編集部 高山市下岡本町2967-2 TEL.0577-34-5579</p> <p>Wao!Club・mintoup はしまる編集部 大垣市加賀野4-1-13 [Wao!]TEL.0584-75-1960 [mintoup]TEL.0584-77-4088 [はしまる]TEL.0584-71-6226</p> <p>GUJOプラス編集部 郡上市八幡町小野91-1 TEL.0575-67-0655</p> <p>たんとんくらぶ編集部 各務原市那加栄町14-1 TEL.058-380-6066</p> <p>きららくらぶ編集部 関山市王通1-6-3 TEL.0575-24-4334</p> <p>かにさんくらぶ編集部 可児市今渡字町1595-190 TEL.0574-25-7009</p> <p>おりべくらぶ編集部 多治見市太平町4-38 TEL.0572-21-2626</p> <p>らせるくらぶ編集部 土岐市泉山町1-4 3F TEL.0572-55-2033</p> <p>maika club編集部 中津川市津川字上金1231-1 TEL.0573-62-2522</p> <p>官公庁営業部 岐阜市東興町27 4F TEL:058-247-2511</p> <p>岐阜SP部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2511</p>	<p>ES部 岐阜市東興町27 4F TEL:058-248-5611</p> <p>EC部 大垣市加賀野4-1-13 TEL:0584-74-0745</p> <p>《愛知県》 NAGOYA FURIMO 各編集部 [中村・中川・港区版] 名古屋市中区柳森町107 2F TEL.052-355-6111</p> <p>[中央・西区・北区・名東・天白・南區版] 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-433-1602</p> <p>緑区フリモ・北知多フリモ編集部 名古屋緑区六田1-150 2F TEL.052-829-0270</p> <p>守山フリモ アサヒセット・ひまわりくらぶ編集部 尾張旭市東本郷ヶ原町3-53 2F [守山フリモ]TEL.0561-42-5799 [アサヒセット]TEL.0561-42-6981 [ひまわりくらぶ]TEL.0561-42-6971</p> <p>ゆいまるくらぶ・さんごくらぶ かなうくらぶ編集部 愛知郡東郷町山台山4-1-6 [ゆいまるくらぶ]TEL.0561-42-4850 [さんごくらぶ]TEL.0561-42-4885 [かなうくらぶ]TEL.0561-42-4855</p> <p>Cocoan club・ちるるくらぶ 安城フリモ編集部 知多郡東浦町大字緒川字下沙田17-1 [Cocoan club・ちるるくらぶ] TEL.0562-85-1077 [安城フリモ] TEL.0562-85-1078</p> <p>リッパル倶楽部編集部 犬山市松本町2-29 TEL.0568-39-6111</p> <p>岡崎フリモ・西尾フリモ編集部 岡崎市明大寺町字寺東9-1 5F TEL.0564-83-7121</p>	<p>名古屋SP部 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-571-2139</p> <p>《三重県》 ほろくらぶ編集部 桑名市殿町10 TEL.0594-25-9988</p> <p>Belleve club編集部 鈴鹿市神戸1-10-10 TEL.059-373-4400</p> <p>よっかいちai編集部 四日市市鶴の森1-5-16 8F TEL.059-325-7562</p> <p>つっぴ〜す編集部 名張市鴻之台3番町36-1 TEL.0595-41-0156</p> <p>リーガクラブ編集部 名張市鴻之台3番町36-1 TEL.0595-41-0156</p> <p>ふあみんくらぶ編集部 松阪市東町596 3号棟 1-A TEL.0598-31-3623</p> <p>イセラクラブ編集部 伊勢市岩洲3-6-5 2F TEL.0596-63-8282</p> <p>からっと倶楽部編集部 尾鷲市坂城西町2-34 2F TEL.0597-37-4100</p> <p>さみっくとくらぶ編集部 志摩市阿児町鶴方2850-126 D号室 TEL.0599-65-7201</p> <p>三重SP部 四日市市鶴の森1-5-16 8F TEL.059-325-7562</p> <p>《滋賀県》 ぼてぼてじゃ倶楽部編集部 長浜市宮司町1161-7 2F TEL.0749-68-2577</p> <p>こんきくらぶ編集部 彦根市長曾根町9-22 1F TEL.0749-26-0555</p> <p>オウティクラブ・甲賀フリモ編集部 近江八幡市桜宮町289 3F TEL.0748-36-1148</p>	<p>湖南フリモ編集部 栗東市手原5-6-19 TEL.077-596-3335</p> <p>ひわごと編集部 関西SP部 大津市浜大津2-1-35 6F TEL.077-521-3911</p> <p>《奈良県》 かしらくらぶ編集部 橿原市葛本町260-1 1F TEL.0744-48-0606</p> <p>《和歌山県》 まいなまが編集部 岩出市高瀬8-4 2F TEL.0736-67-7630</p> <p>《鳥取県》 つばさ編集部 鳥取市吉方温泉3-860 2F TEL.0857-30-6446</p> <p>くららくらぶ編集部 倉吉市山根540-1 4F TEL.0858-27-0510</p> <p>こはくらぶ編集部 米子市西福原2-9-49 2F TEL.0859-21-5400</p> <p>《福岡県》 マイタウン西区版編集部 福岡市早良区西新5-1-30 3F TEL.092-833-5250</p> <p>むなふ・おるね編集部 糸織市アール1-3-34 1F [むなふ]TEL.0940-72-6101 [おるね]TEL.0940-72-6102</p> <p>福岡SP部 北九州市小倉北区堺町1-3-15 4F TEL.093-383-7581</p> <p>《佐賀県》 月刊TOSS編集部 鳥栖市藤木町2456 1F TEL.0942-50-9619</p>	<p>■ <b>VC事業部</b> 岐阜市東興町27 4F TEL.058-214-3325</p> <p>■ <b>グループ戦略統括事業部</b> 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-562-2139</p> <p>■ <b>管理本部</b> 経理部・総務人事部 岐阜市東興町27 2F TEL.058-240-4005 [購買流通課]TEL.058-246-0285</p> <p>■ <b>グループ会社</b> 株式会社中広メディアソリューションズ 横浜支局 横浜市中区真砂町3-38 5F TEL.045-225-9267</p> <p>増玉支局 さいたま市南区南浦和2-39-16 3F TEL.048-767-8238</p> <p>仙台支局 仙台市若林区新寺1-2-26 5F TEL.022-792-8101</p> <p>株式会社ケイ・クリエイト 本社 一宮市木曾川町里小牧寺東125 TEL.0586-86-0608</p> <p>東尾張支社 岩倉市新柳町1-50 2F TEL.0587-96-8331</p> <p>西尾張支社 あま市篠田三田畑19-1 TEL.052-485-6900</p> <p>株式会社ケイビーエス 岩倉市新柳町1-50 2F TEL.0587-96-8336</p>
---	--	---	--	---	---